

第11期 第9回国立市ごみ問題審議会 議事録

日 時 令和元年（2019年）11月18日（月）午後2時00分～午後4時00分
場 所 国立市役所3階 第4会議室
出席者 山谷会長、十松副会長、河合委員、隈井委員、高麗委員、信澤委員、山崎委員
（委員は50音順）
事務局 橋本生活環境部長、中村ごみ減量課長、豊島清掃係長、志田清掃係主任、岡田清掃係主事

【議事要旨】

1. 国立市循環型社会形成推進基本計画に基づく進捗状況の評価について （4）中間処理～（6）制度、施策の充実等

資料に基づき、国立市循環型社会形成推進基本計画に基づく行政による進捗状況の評価（平成30年度分）の（4）中間処理について事務局から説明した。

【山谷会長】①適正な中間処理と安定的な管理運営について、ご意見をお願いします。

【十松副会長】クリーンセンター多摩川は多摩川に面していますが、この前の台風で被害はなかったでしょうか。

【事務局】特に建物の被害はありませんでした。職員が参集したという話も聞いておらず、通常どおり稼働していたかと思われます。

【山谷会長】クリーンセンター多摩川の稼働日数は非常に高いです。

【山崎委員】クリーンセンター多摩川の発電量が増えていますが、なぜでしょうか。

【事務局】たまたま搬入されてきたごみの性質によって増えていると思われます。

【山谷会長】クリーンセンター多摩川も環境センターも順調に稼働しており、引き続き効率的な運営をしていただきたいということによろしいでしょうか。

【山谷会長】②再資源化の推進について、ご意見をお願いします。

環境センターで商品プラスチックも選別しているかと思うのですが、引き渡しは有償でしょうか。また、どのようにリサイクルされているのでしょうか。

【事務局】引き渡しは有償で、医療廃棄物処理容器等にリサイクルされています。

【山谷会長】分母のごみ全体が減っているので、総資源化率も高く、引き続き再資源化の調査研究を進めていただきたいということによろしいでしょうか。

【山谷会長】③中間処理施設の延命化について、ご意見をお願いします。

多摩川衛生組合の決算額が減っていますが、施設の適切な維持管理ができているということでしょうか。

【隈井委員】施設をずっと延命化することはできず、いつか更新しなければならないかと思うのですが、その辺りの議論はしているのでしょうか。

【山谷会長】今の施設は築何年くらいなのでしょう。

【事務局】クリーンセンター多摩川は20年を超えたところで、その辺りの議論を始めているところ
です。

【隈井委員】これだけ年数がたっていると、重大な故障が起きて、施設が長期間とまってしまう可能性も出てくるかと思うのですが、そのような場合に他市でごみを引き受けてくれるところはあるのでしょうか。

【事務局】前は多摩地域の26市をいくつかのブロックに分けて、そのブロックで助け合うという協定を結んでいたのですが、そのブロック制度をやめて全体でやる方法はないか、ちょうど話し合っているところです。

【山谷会長】問題なく施設が維持管理されているので、稼働の継続に向け、設備の更新も含めて構成団体との意見交換に努めていただきたいということによろしいでしょうか。

【山谷会長】④処理困難物、感染性廃棄物等の適正処理の促進について、ご意見をお願いします。

ニッカド電池による事故が問題になっていますが、特にないでしょうか。

【事務局】国立市では特にありません。

【山谷会長】一応大きな問題は発生しておらず、注意をしながら収集や処理をしているということかと思しますので、引き続き適正処理に努めていただきたいということをお願いしたいと思います。

【山谷会長】⑤非常時における相互支援について、ご意見をお願いします。

【隈井委員】災害時のごみ・がれき処理マニュアルの作成が進んだとのことですが、このスピードで大丈夫なのでしょうか。

【事務局】台風15号、19号の関係で東京都から色々と情報提供があり、人事の関係で担当の職員も増えたので、これからスピード感を持って進められればと思います。

【山谷会長】災害支援とかは行っていますか。

【事務局】防災安全課で行き、職員が個人的にも行きました。ごみ減量課としては、直営のパッカー車で来てほしいとの依頼がありましたが、車両がないため行きませんでした。

【隈井委員】台風19号の際にごみ収集車はどこに置いていたのでしょうか。高台等に避難していたのでしょうか。

【事務局】通常どおり委託業者の敷地に置いていて、特に高台に避難したりはしませんでした。

【十松副会長】マニュアルは作って終わりではなく、作ってからが大変なので、やはりスピード感を持って進められればと思います。

【山谷会長】今回の災害の経験も踏まえて、マニュアル作りを急いでいただきたいというところですね。

資料に基づき、国立市循環型社会形成推進基本計画に基づく行政による進捗状況の評価（平成30年度分）の（5）最終処分について事務局から説明した。

【山谷会長】①焼却残灰の排出量の削減について、ご意見をお願いします。

計画内容についてですが、どこの自治体も二ツ塚処分場に不燃ごみを持ち込んでいないと思いますので、確認をお願いします。不燃ごみの持ち込みはゼロ、可燃ごみは全量をエコセメント化しているので、災害とかがあれば話は別ですが、埋め立てはゼロという状況です。

【山谷会長】エコセメント利用量が減っていますが、なぜでしょうか。

【事務局】土木と下水道の部門で利用しているのですが、エコセメントを使わない工事が多かったと聞いています。

【山崎委員】一般のセメントを使い、エコセメントをあまり使わなかったということでしょうか。

【事務局】エコセメントは主にブロックなどの製品になっているものを使っているのですが、その製品を使う工事があまりありませんでした。

【十松副会長】エコセメントの利点とかは何かあるのでしょうか。

【山谷会長】普通のポルトランドセメントと同じだと言われています。

【隈井委員】工事の仕様にはエコセメントを使うことは入っていないのでしょうか。

【事務局】基本的には仕様でエコ製品を使うようにしています。

【山谷会長】増やそうと思っても増やせるものではないかもしれませんが、できるだけエコセメントの用途を拡大するように努力してもらいたいというところですね。

資料に基づき、国立市循環型社会形成推進基本計画に基づく行政による進捗状況の評価（平成30年度分）の（6）制度、施策の充実等について事務局から説明した。

【山谷会長】①市民・事業者との協働の推進について、ご意見をお願いします。

【十松副会長】ある程度市民や事業者との協働をしているようですが、行政による評価の「市民・事業者との協働には至っておらず」とは、どのような意味でしょうか。

【事務局】市民・事業者と市の三者での協働ができていないということです。

【山谷会長】事業系のごみ処理手数料を値上げするということなので、これを機に廃棄物等管理責任者の講習を行うなど、事業者との連携、協働を充実させていただきたいというところですね。

【山谷会長】②啓発の推進について、ご意見をお願いします。

【隈井委員】一橋大学との協働はできないのでしょうか。

【事務局】声かけはしたのですが、良いタイミングがありませんでした。これから考えていきたいと思えます。

【山谷会長】環境関係のサークルとかと連携するということも一つだと思います。

【山崎委員】私の大学では、留学生がごみの分別がよくできなくて、近隣の方と少しトラブルになることがあり、国際交流関係のイベント等でごみの分別のオリエンテーションのようなことをやったりしているので、そのようなこともあり得るかと思えます。

【事務局】何年か前に一橋大学の留学生のウェルカムパーティーの際にごみについての話をしたことがあったのですが、パーティーの前だったせいか、不評だったみたいです。

【山谷会長】分別の習慣がない国も多いので、留学生などを対象にして、啓発の機会を模索していただきたいということをお願いしたいと思います。

【山谷会長】③環境学習等の充実について、ご意見をお願いします。

【十松副会長】職員が学校の授業に呼ばれることはあるのでしょうか。

【事務局】最近はないです。

【隈井委員】わくわく塾は風前の灯火のようですが。

【事務局】平成29年度は家庭ごみの有料化があって、すごく需要があったようなのですが、今年度はまだ1回も依頼がないです。

【十松副会長】プログラムを増やしたり変えたりすれば、需要があるかもしれません。

【事務局】検討します。

【隈井委員】外国人が増えているので、日本語がわからない方でもわかるものがあるとよいと思います。それこそ市民協働で、翻訳を市民にやってもらってもよいかと思います。

【事務局】先日「Kunitachiゆる市」に参加したのですが、海洋プラスチックの問題のパネル展示をしていた方がいらして、少し話をしました。そのようなこともきっかけとして、内容も含めて、もう少し積極的に取り組んでいきたいと思います。

【山谷会長】最近では海洋プラスチックの問題、食品ロスの問題に関心が持たれているので、そういったホットなテーマで環境学習も組み立てていただきたいということをお願いしたいと思います。

【山谷会長】④拡大生産者責任の明確化について、ご意見をお願いします。

【十松副会長】全国市長会の提言や全国都市清掃会議の要望はどこへ出されて、どのように扱われているのでしょうか。

【事務局】全国都市清掃会議の要望は環境省や国会議員に提出されていましたが、その後どのように扱われているかはわかりません。

【事務局】市長会は市長の集まりなので、発言としては結構重みがあると考えているのですが、国は明確な回答を示さないことが多いです。ただし、少しずつ反映してもらっている部分もあり、努力をしないと何も解決しないと思っています。

【山谷会長】声を上げないと全然始まりませんよね。10月に施行された食品ロス削減推進法は議員立法ですが、いろいろ声が上がって、議員を動かしました。

引き続き都とか国に積極的に働きかけを行っていただきたいところですね。

【山谷会長】⑤不法投棄対策の推進について、ご意見をお願いします。

有料化すると不適正排出はどうしても増えますよね。

【山崎委員】具体的にどのような不法投棄や不適正排出があるのでしょうか。

【事務局】具体的な数はわからないのですが、ポイ捨てしたようなものが多く、あまり大きい物は聞かないです。平成30年度は台風で飛んできたごみが多かったです。

【山谷会長】道路脇に用水路とかがあると車からのポイ捨てが多いのですが、国立市はないでしょうか。

【事務局】谷保の方は水路があるのですが、水路管理者が管理しているので、家電や粗大ごみでなければ不法投棄としては数えていないかと思います。あとは高速道路の近くとかでしょうか。

【山谷会長】家電リサイクル法施行のころから、家電品の不法投棄は減っていませんよね。リサイクル料金を前払い制にしたほうがよいという意見もあります。

引き続き地域担当職員を配置し、何かトラブルがあるとか、排出マナーが悪い集積所は戸別収集に切りかえるという対応を充実させていただきたいというところでしょうか。

【山谷会長】⑥資源物の持ち去り対策の推進について、ご意見をお願いします。

【隈井委員】氏名等の公表は何で行ったのでしょうか。

【事務局】他市や区がホームページのみで公表していたので、ホームページのみで公表しました。

【隈井委員】公表したことの事実はまだもう少し広く市民に知らせたほうがよいかと思いました。

【山谷会長】資源物の価格が若干下がってきていますが、持ち去りは少なくなっているのでしょうか。

【事務局】台数は減ってはいますが、まだそれらしきものはいます。

【高麗委員】古紙の価格が大分変動していて、確かに減っているとは思いますが、なくなることもないと思います。どこの問屋でも登録した車以外は受けてはいけないことになっていて、東京都の古紙の組合からも持ち去りをしている車のナンバーの連絡が来ています。

【山谷会長】市民がリサイクルに取り組んで分別して出した資源物を持ち去ることは、リサイクルの取り組みを踏みにじることなので、引き続き対策強化に取り組んでいただくということをお願いしたいと思います。

【山谷会長】⑦家庭ごみの有料化について、ご意見ををお願いします。

ごみの減量効果が出ていて、手数料収入も上がって、ごみの処理とか不法投棄対策などに使われているということですね。手数料の使途も含めて広報には力を入れていると思いますし、ごみ出しカレンダーも非常に立派なものを作っていて、ここは非常にうまく回っていると思います。

【山崎委員】市民1人当たりの家庭系有料ごみの処理袋にかかる購入代金が2,418円となっていますが、近隣の自治体と比較するとどうなのでしょう。

【事務局】比較はしていませんが、もともと1世帯当たり月500円くらいという試算だったので、それと比較すると若干低いのではないかと思います。

【山谷会長】家庭ごみ有料化でごみ総量が44グラムも減ったということは非常に大きいですね。そして、事業系ごみの手数料が上がると、もう1段減量が期待できるのではないかと思います。

2. 廃棄物等処理手数料の改定について

資料に基づき、廃棄物等処理手数料の改定について事務局から説明した。

【隈井委員】家庭ごみのほうは可燃ごみだと袋代の約5倍、不燃ごみだと7倍強の処理経費がかかっているということで、受益者負担ということを考えると、可燃ごみ、不燃ごみの袋は値上げすべきなのかと思ってしまうのですが、その辺の将来的な考え方はどうなのでしょう。

【事務局】有料化する時に袋の値段は処理経費の20%から25%と言っていて、受益者負担ということもありますが、ごみ処理手数料はある程度特殊な部分もあるので、他市との均衡も含めて、現状ではこの程度かと考えています。

【山谷会長】事業系のごみと家庭系のごみで、ちょっと考え方が違うというところはあります。

家庭系ごみは受益者負担というよりも、ごみの処理はコストがかかるものだということを気づいてもらうということですね

対して事業系ごみは、事業者がみずからの責任で処理するということが法律にも明示されていますし、本来の受益者負担でやるべきものだということですね。

ところが、全国的にはキロ10円台のところが多摩地域しかないです。武蔵野市で数年前にキロ20円から40円に値上げしたところ、33%も事業系ごみが減りました。国立市の場合も相当ごみが減ると思います。

また、国立市のごみではないものが入ってくることもなくなると思います。ある市で、抜き打ちで清掃工場への搬入物を検査したところ、その市の周りの自治体は手数料が非常に高いのですが、ほかの市のごみが入っていたそうです。

3. その他

(1) 次回以降の日程について

第10回は予定どおり令和2年1月20日（月）の14時から行うこととし、答申を令和2年3月23日（月）の13時30分から行うこととした。

— 了 —